

○第172回 遺伝子組換え食品等専門調査会（非公開）

日時：平成30年3月28（水）13：59～17：07

議事概要：

（1）JPBL002株を利用して生産されたプルラナーゼ

- ・審議の結果、評価書（案）を一部修正の上、食品安全委員会へ報告することとなった。
- * アミロペクチンやプルラン等の α -1,6-D-グルコシド結合をエンド型で加水分解する酵素です。

（2）除草剤グリホサート及び4-ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシゲナーゼ阻害型
除草剤耐性ワタ GHB811

- ・審議の結果、食品安全委員会へ報告することとなった。
- * 除草剤グリホサート及び4-ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシゲナーゼ阻害型除草剤に対する耐性をもつワタです。